

# ひまわり通信



後援会ニュース

2021年11月28日

日本共産党ふじき百合子後援会  
庄原市東本町2-6-6  
☎ 0824-72-3366  
Fax 0824-74-6336

## 「かんぼの郷」取得決まる

財産の取得で「かんぼの郷」を、土地13畝余と建物合わせで1億677万円余で購入する提案が行われました。

谷口議員が

反対討論を行い、施設を残すことには賛成であるが、市が取得する事には反対という意見は根



強くある。吾妻山国民休暇村の運営に民間が手を上げていることを紹介し、庄原市の財政負担にならないことを強く求めました。採決の結果、反対2名棄権1名賛成16名で取得が決定されました。

庄原市交流宿泊施設（桜花の郷ラ・フォーレ庄原・旧かんぼの郷）設置及び管理条例（宿泊施設や研修施設の料金設定など）は全員賛成で決定しました。

令和3年度一般会計補正予算はコロナ関連の国庫補助金で幼稚園、保育所、放課後児

童クラブ・教室の水道の蛇口を自動水栓にする事、庄原市中小事業者月次支援金創設に関する補正予算を全員賛成で決定しました。

## 市民と語る会終わる

今年から「議会報告会」改め「市民と語る会」

になり、第1班として西城・八



針、総領、敷信、庄原、東城・新坂、東城・田森の6か所に参加しました。

いずれの地域も自治振興センターを中心に問題解決に取り組んでおられる姿を目の当たりにしました。特に少子高齢化は国レベルの問題ですが、高齢化率の高い庄原市は喫緊の課題です。交通、学校、産業、医療、福祉と全てが関わってきます。

現在も各地域でいろいろな取り組みがされている事に対し、賛否両論多数の意見を聞かせてもらい、今後の議会活動に生かしていけるよう努力

をしなくてはと気持ちを新たにしました。

## 中村さん及ばず

―広島県知事選挙―

11月14日投開票された知事選挙に日本共産党は中村たか

え氏（35歳）を立て奮闘しましたが現職の湯崎英彦氏の当選となりました。



総選挙に続く選挙戦にご協力いただいた「赤旗」読者、「通信」読者、支持者・後援会員のみなさんへ心から感謝いたします。

中村たかえ候補は、広島県政がすべての県民ではなく一握りの人と企業のための政治になっていくことを告発し、17年間就学前に据え置いたままの子ども医療費助成を中学卒業までに拡大する、35人学級を中学3年までに拡大、学校の統廃合を凍結することなど提起しました。その上で①コロナ対策を強めくらしに安心、②ジェンダー平等を実現

③気候危機の打開と備えを実現し、県民みんなが大事にされるカラフルな広島県を作ろうと訴えましたが届きませんでした。

## 委員会視察

教育民生常任委員会は11月15日学校適正規模配置に関して複式と単式の学校を視察。

対象校は複式学校では東城・粟田小学校、単式学校では庄原小学校を訪問しました。

## 生演奏に触れる



11月20日生協ひろしま創立50周年記念「被爆ピアノコンサート」に参加。久しぶりの生のピアノと合唱を鑑賞しました。生演奏の臨場感を味わいました。



どんなことでも  
お気軽に相談ください  
ふじき百合子  
080-1906-4673